

Jan. : Machinowadai Next

注目イベント情報

銚子市の SNS ご存知ですか? いいね!銚子市

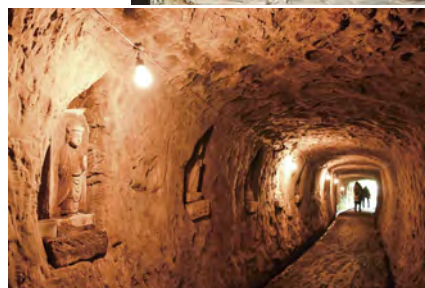
InstagramやFacebook、LINEを利用し、銚子の魅力や旬な情報をぞくぞく発信中。

銚子市SNS公式アカウント

QRコードでページに
アクセスできます。



←銚子市公式Instagramのフォロワー数は県内自治体1位の1万1千人超え



常世田薬師 本尊・本堂一般公開

常世田薬師の名で親しまれる常灯寺（常世田町）。
木造薬師如来坐像（重要文化財）と本堂（県指定文化財）を公開します。

▶日時 1月8日(水) 7時~正午

問 文化財・ジオパーク室 ☎(21)6662

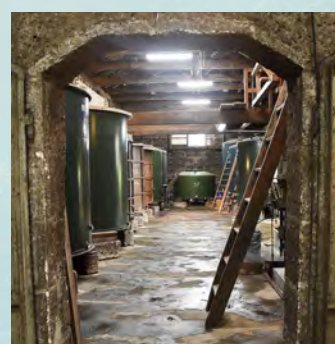
飯沼村の町並み
銚子湊の中心の一つ、飯沼村の飯沼観音境内周辺は「本郷」と呼ばれ、元和2年（1616）に醤油醸造を開始した田中玄蕃が居を構え、商工業が発展していきます。また、橋本町や竹町から川口町周辺は「飯貝根」と呼ばれました。飯貝根の浦を紀州や西宮（現在の兵庫県西宮市）の漁民が漁場にするようになると、漁業集落として開発されました。
現在の東銀座商店街がある飯沼観音の北側へ降りた浜町や田中町一帯は「浜通り」。通りをはさんで北側には河岸場や船置場があり、材木問屋

や穀物の仲買商人など物流に携わる人々で賑わいました。
田中町の石上酒造は、弘化元年（1844）に酒造りを始めたと伝えられます。享保2年（1717）には市内に約20の酒造家がありましたが、19世紀以降に激減。現在は2軒のみが残っています。
石上酒造創業当初の建物は明治時代に二度の火事で焼失。その後、米蔵、麹室、醸蔵、貯蔵蔵の酒造施設と文書蔵を再建しました。江戸時代の浜通りの町並みと歴史を伝える大切な文化財です。

北総 四都市 江戸紀行



JAPAN HERITAGE
日本遺産



▲明治35年(1902)ころ再建された石上酒造貯蔵蔵

問 文化財・ジオパーク室
☎(21)6662